

## 健康おおぐち 2 1 第二次計画（案）に関する意見と町の考え方

今回のパブリックコメントでは、1人の方から7件の意見の提出がありました。

提出された意見は、趣旨を損なわないように要約させていただいております。

なお、計画案の内容と直接関係がない意見及び質問については、町の考えは示しておりません。

ご協力ありがとうございました。

	意見	意見に対する回答
1	計画案の文章（頁）が多すぎる。124頁の四分の一程度が妥当。（30頁台）とても読み切れない。	この計画では、住民の健康状態や第一次計画の取組状況を把握し、評価をしていくことが重要と捉え、現状を十分に示していく必要があると考えます。住民向けについては、概要版を作成し周知を図る予定です。
2	愛知県の計画に沿った行政の努力義務事項焼き直しと市民団体活動の紹介に費やし総花的で実が少ない。	この計画は行政計画ではありますが、「自分の健康は自分で守る」ことが本来であるため、住民自らが活動できるよう行政と住民、関係団体、事業所等が協働して取り組んでいくことを計画に掲げました。計画作成に際しては、関係団体等へのヒアリングや意見交換などを行い、できる限り現状やニーズに沿った取り組みを盛り込んでいます。 また、計画案に示していますように、「血管を守ろう！」をテーマとした「元気づくりプロジェクト活動」として、体力測定やポールウォーキング等、特色ある取り組みを進めており、新聞等でその取り組みについて紹介されています。 今回の計画では、住民の皆さんに取り組み内容をわかりやすく伝え、協働して取り組む内容を「い・ち・お・し事業」として掲げ、重点的に推進していくこととしています。
3	すべき事は、優先課題事項と全体構想、及び本基本自治体の責務と他の自治体に比し特筆事項である。（過疎地の自治体の施策多数を参考のこと）	計画での目指す姿（大目標）に対し、3つの基本目標を定め、計画への思いを第二次計画のイメージ図にも示しています。上記「い・ち・お・し事業」を住民とともに推進を図り、行政が行うべき健康づくり事業を着実に推進していきます。 また、ご意見をいただきました各自治体の取り組みについては、今後も留意しながら、効果的なものについては、積極的に取り込んでいきます。
4	例示でいえば、社会支援施設（介護は介護保険である程度進んでいる。また知的障害者さんへも親御さんの努力で整備されているが・・・）（社会資源）の整備。体制組織づくり。	健康づくりは、介護分野、障がい者福祉分野はもとより、学校、生涯学習、まちづくりなど幅広く関連がありますので、具体的な介護施設の整備、障がい者の生活支援や就労支援、療育・子育て支援等については、それぞれの計画において目標等を定めていきます。
5	精神障害者さん、長期健康障害療養者さんへの援護は他市頼りでは、弱者に決して優しい計画と思えない。	全てを大口町で支援することは難しいと考えております。また、今回の健康づくり計画で網羅することはできませんが、大口町で何ができるかは、検討していきます。
6	健康づくりが重点であろうが、3割以上が啓蒙、喧伝では、計画とは言えないのではないか。	「第5章 計画の基本的な考え方」に示したとおり、健康づくりは、住民すべての健康度を高めていくためのポピュレーションアプローチと、リスクの高い人を対象としたハイリスクアプローチが両輪となって進められることで効果が高まります。 健康づくりの取り組みは、個々の自由な考え方によることは

		<p>基本ですが、みんなで取り組み、支援することによって、一人ではできないことも可能になると考えますので、住民、事業所などへの働きかけは非常に重要であると考えます。</p>
7	<p>まず、全体整理をし、町としての方針、全体を表し、優先事項、重点事項の結論と目標を明示し、喫緊課題である、少子化高齢化の具体的行動事項であろう。</p>	<p>ご指摘のとおり、本町におきましても少子・高齢社会における子育て支援や介護サービスの充実、介護給付費や医療費の急激な上昇の抑制などの施策は、重要課題の一つとなっておりますので、それぞれの計画において目標等を定め、施策を推進していきます。</p> <p>この計画においては、健康寿命の延伸を目指し、すべての町民の方がいつまでも元気であり続けることを目指していきます。</p>